

# 貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

株式会社 フレックス

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,974,297	流動負債	499,667
現金預金	4,355	買掛金	42,775
売掛金	389,932	未払費用	310,051
仕掛品	718	未払法人税等	52,682
前払費用	-	未払消費税等	63,930
未収入金	6,614	預り金	25,345
繰延税金資産	73,153	仮受金	383
立替金	2,080	役員賞与引当金	4,500
短期貸付金	1,496,343	固定負債	682,851
仮払金	1,264	役員退職慰労引当金	53,023
貸倒引当金	△ 165	退職給付引当金	629,827
固定資産	639,750		
有形固定資産	45,172	負債合計	1,182,518
建物	16,092	純資産の部	
車両運搬具	5,637	株主資本	1,431,529
工具器具備品	8,216	資本金	60,000
土地	15,225	資本剰余金	18,239
無形固定資産	1,914	資本準備金	18,239
電話加入権	1,848	利益剰余金	1,353,290
ソフトウェア	66	利益準備金	11,900
投資その他の資産	592,664	その他利益剰余金	1,341,390
投資有価証券	0	別途積立金	850,000
関係会社株式	1,103	繰越利益剰余金	491,390
繰延税金資産	233,140		
差入保証金	116	純資産合計	1,431,529
会員権	1,100	負債純資産合計	2,614,047
保険積立金	357,203		
資産合計	2,614,047		

## 個別注記表

### 重要な会計方針に係る事項

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式	移動平均法による原価法
その他有価証券 時価のないもの	移動平均法による原価法

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法
--------	-----

#### 3. 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

##### 役員賞与引当金

役員の賞与の支給に備えるため、当事業年度における支給見込額を計上しております。

##### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

##### ① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

##### ② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（15年）による定額法により費用処理することとしております。

また、数理計算上の差異については、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（15年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生した翌事業年度から費用処理することとしております。

##### 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額の100%を計上しております。

#### 4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。